平成23年10月21日

各 位

上場会社名　株式会社 日本マイクロニクス
代表者　代表取締役社長 長谷川　正義
（コード番号　6871）
問合せ先責任者　専務取締役企画管理本部長 藤崎　直子
（TEL　0422-21-2665）

業績予想の修正及び特別損失の計上 並びに繰延税金資産の取崩しに関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年5月12日に公表しました業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年9月期通期連結業績予想数値の修正（平成22年10月1日～平成23年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	29,000	1,400	1,200	750	38.48
今回修正予想(B)	29,000	900	900	△2,850	△150.07
増減額(B-A)	―	△500	△300	△3,600	
増減率(%)	―	△35.7	△25.0	―	
（ご参考）前期実績（平成22年9月期）	24,715	419	89	175	9.03

修正の理由

当社業績予想において、売上高はほぼ前回予想通りとなる見通しですが、営業利益に関しましては、第3四半期より一層深刻化した円高の進行や価格競争の激化等が影響し、前回予想を下回る見込みです。また、当期純利益におきましては、下記の通り特別損失の計上及び繰延税金資産の取崩しを行う予定であることから、平成23年９月期の連結業績予想を上記の通り修正いたします。

・特別損失の計上について

当社では、平成23年８月11日にお知らせしました通り、国内生産拠点の効率化を進めており、これに伴う国内一部工場の固定資産の減損や除却等で約360百万の計上を予定しております。

・繰延税金資産の取崩しについて

当社では、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、繰延税金資産の取崩しによる法人税等調整額（税金費用）約3,100百万円を計上する予定です。

なお、配当予想につきましては、前回公表値（期末配当：1株当たり10円）から変更ありません。

■　業績改善に向けた取り組み

平成23年８月11日にお知らせしました、「生産拠点の強化と効率化」を予定通り進めるとともに、一層の売上向上とともに原価低減に努めてまいります。また、この度の業績予想の修正を真摯に受け止め、役員報酬の減額（平成23年10月より、最大30%減額）を実施するとともに、執行役員をはじめとする一部管理職の給与減額を実施いたします。

（注）1.1株当たり当期純利益は、期末発行済株式数から期末自己株式数を控除した株式数により算出しております。
2.上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上